



みやけの里

令和4年度
三宅小学校 学校だより
第8号 R4.12.15
発行人 塚本嘉夫



桜の木のヤドリギ 今年も元気です

充実の2学期 たいへんお世話になりました

12月も半ばとなり、いよいよ寒さも本格的になってきました。そんな中でも校庭で楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿にたくさんの元気をもらっています。2学期も子どもたちは、様々な学習や活動を通して多くのことを学び、心も体も大きく成長することができました。家庭や地域の皆様、ご支援、ご協力、誠にありがとうございました。12月24日から1月9日までは冬休み、健康・安全に気をつけて楽しい冬休みにしてほしいと思っています。



貴重な晴れ間 昼休みに思いっきり外で遊んでいます

2学期の取り組みについて スクールプランより

本校では、学校教育目標「自律 尊重 共創」のもと、4つの重点目標を掲げて取り組んでいます。今学期の取り組みとあわせて、先日実施した学校評価アンケートの結果を一部紹介します。学校評価にご協力いただきありがとうございました。学校評価の詳細は、後日、本校ホームページに掲載いたします。
(<http://edu.town.wakasa.fukui.jp/s-miyake/>)

学力の向上

【主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 家庭学習の充実 読書活動の推進】



みんなが書いてくれた秋の言葉を付箋で仲間分けしています(にこにこ学級)



算数 発表リレーという方法で考えをつないでいます(5年生)



ペアの方に来ていただいてブックトーク おみその話(1,2年生)

意見をつなぎ、深め合う授業づくりをテーマに、単元デザインによる主体的・対話的で深い学びの実現をめざしています。研究授業ではICT活用を必ず取り入れるなどして取り組みを進めてきました。子どもたちは、相手に自分の考えを伝えたり、自分の考えと比べながら他の人の考えを聞いたりすることが意識できるようになってきました。家庭学習や読書については課題が見られるため、生活習慣を見直す機会を作ったり、次につながる家庭学習の出し方を工夫したりしていきたいと考えています。

評価の観点(回答者:児童)

目標/ 1学期/ 2学期

相手に伝わるように自分の考えや思いを表現することができた。	90	87	93%
自分の考えとくらべたり、大事なことを考えたりしながら相手の考えを理解しようとした。	90	94	99
自分から家庭学習に取り組むことができた。	90	78	81
進んで読書をした。	90	82	79

支え合う集団の育成 【自己有用感の育成 人権意識の高揚 多様性の尊重 インクルーシブ教育の推進】

個々が活躍できる場、力を合わせて取り組む場、お互いを認め支え合う、違いを尊重し違いをいかす場の設定を意識しています。



6年生と1年生と一緒に遊んでいます。いろいろな学年で交流できました。



人権福祉講演会の様子です。手話で「はじめまして！」

人権・福祉講演会では「聞こえないとは？ 手話とは？」というテーマで、デフリンクス手話協会の中村さんと、ろう講師の渡辺さんに、リモートで講演をしていただきました。聞こえないとはどういうことか、自分たちにできることは何かなど、子どもたちは、お話を聞きながら真剣に考えることができました。

目標/ 1学期/ 2学期

学校での活動に自分なりの目標を持ち主体的に取り組むことができた。	80	95	93%
相手の気持ちを考えて行動しようとすることができた。	80	96	96%
クラスや縦割りでの活動で、友達のいいところに気付くことができた。	80	96	94%

基本的な生活習慣の育成 【気持ちの良いあいさつ 望ましい生活習慣の確立 健康・安全 体力づくりの推進】

あいさつ、スマートルール、寝る時刻で、1学期よりできたと回答した児童が減少しました。自分から進んであいさつができるように児童とともに取り組んでいきたいと思えます。ゲームや動画の視聴時間が長めの児童もおり、自分で生活をコントロールする力を身に付けていくことも課題の一つです。



挨拶運動 12月から新しい民生児童委員さんにお世話になっています



マラソン大会 3,4年生の様子 全力でがんばることができました

目標/ 1学期/ 2学期

大きな声であいさつをすることができた。	90	92	84%
家庭で決めたスマートルールを守ることができた。	90	82	84%
体育的行事では自分なりの目標を決めて頑張ることができた。	90	96	99%
推奨した時刻(低学年9時、中学年9時30分、高学年10時)までに寝ようとした。	90	95	86%

家庭・地域との連携 【若狭ふるさと学習の充実 地域人材の活用 SDGsを意識した探究学習の推進】

家庭・地域の皆様にお世話になり、今年も多様な学びの機会を得て、充実したふるさと学習を進めることができました。



地域交流会 お世話になった皆さんにお礼の気持ちを伝えました



地域交流会 老人クラブの皆さんに輪投げのブースをお世話になりました

地域交流会(11/19)では児童の発表を見ていただくとともに、様々なブースで楽しく交流を深めることができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

目標/ 1学期/ 2学期

地域の先生に教えてもらう学習は楽しく、よくわかる。	90	99	97%
生活科やふるさと学習を通して地域や社会をよりよくするための意見を持つことができた。	85	94	94%